

南川整形外科病院 入院のご案内

やさしく導く、安心の道しるべ

病める人の身になって、
心のこもった医療を提供します。



ごあいさつ

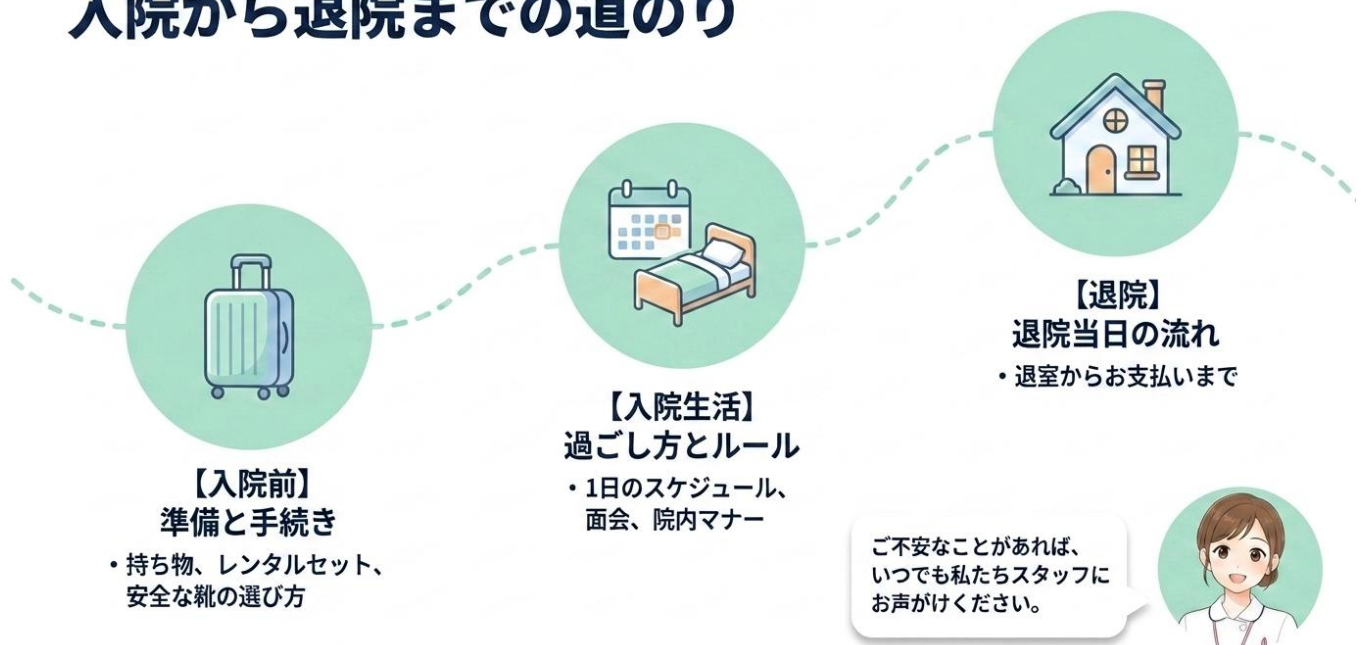
入院中の生活や手続き、面会、退院までの流れをまとめています。

必要なページをいつでも確認できるよう、ベッドサイドに保管してください。

目 次

01	当院の医療理念・基本方針
02	入院中に守っていただきたいこと
03	入院手続き・持ち物
04	入院セット・オプション
05	入院生活のご案内
06	面会・付き添い・院内設備
07	患者さんの安全について
08	面談・書類・入院費・医療相談
09	退院について
10	院内案内

入院から退院までの道のり



1. 当院の医療理念・基本方針

医療理念

病める人の身になって、心のこもった医療を提供します。

基本方針

- ・ 地域の人々の信頼を得る医療を提供します。
- ・ 十分な説明のもと、安全・安心な医療を提供します。
- ・ 患者さんの権利を尊重し、満足していただける質の高い医療を提供します。
- ・ 職員は病院の理念に基づいて、各自の専門技術の向上に努めます。
- ・ 地域の医療機関との連携をはかります。

患者さんの権利と義務

医療は、患者さんと医療従事者の信頼関係を基盤とした共同作業です。私たちは、患者さんの権利を尊重するとともに、義務を守っていただくことをお願いしています。

【権利】

- ・ だれもが平等に良質で安全な医療を受ける権利があります。
- ・ 病状や検査結果・治療法について、わかりやすく十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 検査や治療法について自ら選択する権利があります。
- ・ 個人情報の保護を受ける権利があります。
- ・ ご自身の診療録の開示を求める権利があります。
- ・ 診療全般に関し、他の医療機関の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【義務】

- ・ 医療従事者に対し、自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください。
- ・ すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、社会的ルールや病院の規則、職員の指示を守ってください。
- ・ 適切な医療を維持するために、医療費を遅滞なくお支払いください。

2. 入院中に守っていただきたいこと

安全・安心な医療と療養環境を守るため、以下の事項へのご理解とご協力をお願いします。

- ・ 医師・看護師などスタッフの説明・指示をお守りください。
- ・ 入院中は、例外を除き他医療機関への受診はできません。ご家族による代理受診も同様です。受診が必要な場合は、事前に主治医へご相談ください。
- ・ 病棟を離れる場合は、必ず病棟スタッフへお知らせください。無断で外出・外泊された場合、退院していただくことがあります。
- ・ 暴言・暴力、セクシャルハラスメント、他患者さんへの迷惑行為、医療行為の妨害、宗教・政治活動、物品の販売は禁止しています。状況により診療を中止し、退院または警察へ通報する場合があります。
- ・ 院内の備品などを破損・紛失した場合は、ご負担をお願いすることがあります。
- ・ 患者さん・職員のプライバシー保護のため、院内でのスマートフォン・カメラ等による撮影・録音はご遠慮ください。

【禁煙】

病院敷地内（駐車場を含む）は全面禁煙です。電子タバコも含みます。喫煙があった場合、診療を中止し退院していただくことがあります。

- ・ 院内での飲酒（ノンアルコール飲料を含む）は禁止です。
- ・ 火気・危険物（ハサミ・ナイフ・T字カミソリなど）の持ち込みはお断りしています。
- ・ 盗難・紛失防止のため、貴重品や多額の現金は持ち込まないでください。やむを得ない場合は、床頭台の鍵付き引き出しにてご自身で管理してください。
- ・ アレルギーや感染防止のため、生花の持ち込みはご遠慮ください。
- ・ 健康状態を確認するため、お化粧品・エクステ・マニキュア等は落としてください。

3. 入院手続き・持ち物

【入院前】必要な持ち物と提出書類



入院当日に提出する書類

- ・入院申込書：内容をご確認のうえ、ご署名ください。
- ・入院誓約書：診療費のお支払いについての内容をご確認のうえ、ご記入ください。
- ・保険外負担同意書：保険外負担料金についてご確認のうえ、ご署名ください。
- ・入院セット申し込み兼利用規約同意書：AセットまたはBセットをお選びください。

入院時に確認するもの

- ・マイナンバーカード（事前登録済みのもの）
- ・資格確認書（お持ちの方）
- ・各種受給者証・手帳（お持ちの方）
- ・介護保険被保険者証（要介護認定を受けている方のみ）
- ・当院の診察券

入院時に持参するもの

- ・はき慣れた靴（転倒防止のため、スリッパ・クロックスは禁止）
 - ・お薬手帳・服用中のお薬
 - ・筆記用具
 - ・卓上の置時計・カレンダー（必要な方）
 - ・洗濯洗剤（院内のコインランドリーを利用する方）
 - ・病院内で着る服・下着（入院セット B プランの方）
- ※リハビリがあるため、動きやすい服をご準備ください。
- ・マスク（必要な方のみ）

【入院前】転倒防止のための「靴選び」

整形外科での入院生活を安全に過ごすための第一歩です。



推奨（○）



はき慣れた靴（かかとのある靴）
足にしっかりフィットし、
滑りにくいものをお選びください。

禁止（×）



スリッパ・クロックス
脱げやすく、つまずきの原因となるため
持ち込みを禁止しています。

【手術を受ける方へ】

上肢・肩の手術は前開きの服、

下肢の手術は裾の広いズボンやハーフパンツをご準備ください。

4. 入院セット・オプション

入院中の荷物や洗濯物など、ご家族の負担軽減と感染予防のため、入院セットを導入しています。AセットまたはBセットを選択し、契約書へご記入ください。入院中のプラン変更はスタッフへお声掛けください。

【入院前】便利な「入院セット(レンタル)」

お荷物やご家族の洗濯の負担を減らすため、1日単位でレンタル可能です。

プラン	料金	内容			
Aプラン	日額 550円(税込)	 バスタオル・ フェイスタオル	 おしぼり	 病衣/肌着/布パンツ/靴下	手ぶらで入院 したい方に！
Bプラン	日額 385円(税込)	 バスタオル・ フェイスタオル	 おしぼり	※衣類は含まれません (ご自身のものをご用意ください)	
全員共通・無料のアメニティ		 歯ブラシセット	 コップ	 ティッシュ	 イヤホン

※紙おむつプランや飲料プランもオプションでご用意しております。

別紙 1 参照

各アイテムについて

- ・バスタオル・フェイスタオル：浴室に備えております。フェイスタオルは洗面所にもありますのでご自由にお使いください。
- ・小おしぼり：毎食時にお持ちします。
- ・大おしぼり：シャワーが可能になるまでの体拭き時にお持ちします。
- ・お尻拭き用おしぼり：ベッド上で排泄をされる方に使用します。
- ・衣類：浴衣（ガウン）・甚平（パジャマ）・介護ねまき（介護服）の3種類。サイズはS～3Lをご用意しています。

※骨折部位や治療によってご自身のものへの更衣が困難な方には、病衣の使用をお願いする場合があります。

- ・肌着：前開きの白い肌着（S～2L）。
- ・布パンツ：男性用白いブリーフ・女性用ベージュ色ブルマ型（M～2L）。
- ・靴下：男性用グレー・女性用ピンク（フリーサイズ）。

基本備品（全員共通・無料）

歯ブラシ・歯磨き粉・フタつきストローコップ・ボックスティッシュ・曲がるストロー（5本）・イヤホンを基本セットとして、入院時にお渡しします。

リンスイシャンプー・ボディソープは浴室に備えています。

ヘアブラシ・T字カミソリ・保湿ローションは必要時にお渡しできます。

オプション

- ・飲料プラン（日額 216 円）：水 600mL・麦茶 600mL を各 1 本、昼食前に毎日配布。
- ・おむつプラン①（日額 550 円）：日中おむつ使用・夜用パット使用の方向け。
- ・おむつプラン②（日額 385 円）：不安でおむつを使用する方・昼用パット使用の方向け。手術当日はこちらを利用します。
- ・私物洗濯（1kg 660 円（税込））：火曜日・金曜日に回収・配布。ドライクリーニングは対象外です。

5. 入院生活のご案内

1 日の流れ

【入院生活】1日のスケジュール

入浴：日時は看護師がお知らせします。

リハビリ：患者様の状態に合わせて実施します。

7:00



起床

洗面室利用スタート

8:00



朝食

10:00



検温

12:00



昼食

18:00



夕食

22:00



消灯

テレビ・電気を消してお休みください

シーツ交換：週1回行います。

- ・消灯後は電気・テレビを消してお休みください。
- ・デイルームの使用・談話は 21:00 までとなっております。
- ・洗面室は 7:00～22:00 にご利用ください。

食事

- ・食物アレルギーのある方はお申し出ください。
- ・治療食の方は、必要に応じて管理栄養士が食生活について説明します。ご家族も参加できます。
- ・食中毒予防と治療上の理由から、食事の持ち込みは禁止です。
- ・飲水用の水・お茶は用意していません。自動販売機または入院セットをご利用ください。
- ・電気ポットは各階洗面室にあります（7:00～18：50 利用可）。

薬

- ・薬剤師が訪室し、服用中のお薬について説明します。疑問があればご質問ください。

ナースコール

- ・各ベッド・トイレ・浴室にナースコールがあります。気分がすぐれないときなどは、すぐにお押しください。

入浴

- ・入浴日・時間は看護師にお尋ねください。特別浴（寝たまま）・介助浴（スタッフが介助）・自立浴（おひとりで入浴）があります。
- ・浴槽への入浴はできません。すべてシャワーとなっております。
- ・原則、休日・時間外の利用はできません。入浴時間をお守りください。
- ・入浴中は鍵をかけないでください。入浴できない場合は看護師がお手伝いします。

リネン

- ・シーツ交換は1週間に1回です。汚れた場合はその都度交換しますのでお知らせください。

お部屋の移動

- ・入院後、主な治療・検査・手術が終了しましたら、主治医の判断により病棟や病室を移動していただく場合があります。

6. 面会・付き添い・院内設備

【入院生活】面会についてのお願い



平日・土曜日

13:00 ~ 17:00



日・祝日

11:00 ~ 17:00

(※昼食時はお避けください)



2名まで



30分以内



デイルームで

(病室での面会は原則禁止です)



面会前に、必ずスタッフステーションで受付をお願いします。

- ・面会時はスタッフステーションで面会簿に記入してください。
- ・面会は各階デイルームをお願いします。病室、外来待合室での面会をご遠慮ください。
- ・面会時間は30分、2名までです。
- ・発熱・咳・発疹・下痢・嘔吐など体調が悪い方は面会をご遠慮ください。
- ・面会中の食事はご遠慮ください。
- ・安静が必要な方への面会は短時間をお願いします。
- ・リハビリがある患者さんはリハビリが優先となります。

【入院生活】快適に過ごすための院内ルール



無料Wi-Fi完備
消灯時間に合わせて停止します



通話はデイルームで
マナーモードに設定してください



敷地内全面禁煙
駐車場・電子タバコも含まれます



飲酒禁止
ノンアルコール飲料も含まれます



撮影・録音NG
プライバシー保護にご協力を



生花の持ち込みNG
感染・アレルギー防止のため



お化粧やマニキュアは健康状態の確認（顔色・爪の色）
の妨げになるため落としてください。

付き添い

付き添い看護は行っていません。患者さんの病状・年齢によりご家族が付き添いを希望される場合は、主治医の許可が必要です。スタッフへご相談ください。

洗濯

各病棟に全自動洗濯機・乾燥機が各 1 台あります（100 円／回）。洗剤は各自ご準備ください。両替機は 3 階デイルームにあります（1,000 円→100 円×10 枚）。

携帯電話・Wi-Fi・テレビ

- ・携帯電話はマナーモードにし、通話はデイルームでお願いします。病室内での通話をご遠慮ください。
- ・動画・音楽等はイヤホンをご利用ください。消灯後の使用はご遠慮ください。
- ・院内無料の Free Wi-Fi をご利用いただけます。各階スタッフステーション近くの掲示をご確認ください。セキュリティに関しては、利用者ご自身の責任においてご利用ください。
Wi-Fi は 7:00～22:00 の間ご利用いただけます。
- ・テレビはイヤホンをご使用ください（BS 放送は映りません）。

駐車場

- ・ 駐車スペースに限りがあるため、入院中の本人利用はご遠慮ください。
- ・ 入院・手術・退院の付き添い、面会のご家族等は駐車料金の割引があります。お帰りの際に受付へお申し出ください。
- ・ 駐車場で発生したトラブル等については、当院は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

その他

- ・ 空調設備は全館対応となっております。部屋ごとの温度調節は病棟スタッフへご相談ください。
- ・ ノート型パソコン・タブレットの持ち込みは自己責任でお願いします。デスクトップパソコン・モニターは持ち込み禁止です。

【ご注意】 MRI 室横の北側 C 階段は傾斜が急なため、ご利用はお控えください。

- ・ 理容サービスは毎月第 4 木曜日に利用できます。ご予約は各病棟スタッフへお申し出ください。

7. 患者さんの安全について

【入院生活】 安全な治療のためのパートナーシップ

リストバンドの着用



点滴や検査の際、フルネームでお名前をお尋ねします。間違いを防ぐためご協力をお願いします。



せん妄（一時的な混乱）の予防

環境の変化や手術の影響で、一時的に頭が混乱することがあります。予防のために以下のご協力をお願いします。

- ✓ 昼間はなるべく起きて活動する
- ✓ 眼鏡や補聴器をいつも通り使う
- ✓ こまめに水分をとる

リストバンド

入院時にリストバンドを装着します。氏名・生年月日に間違いがないことをご確認ください。点滴・採血などあらゆる医療場面で、リストバンドによる確認やフルネームを名乗っていただく確認を実施しております。ご協力をお願いいたします。

せん妄の予防と対策

せん妄とは、一時的に頭の働きが混乱した状態です。急な病気や手術、入院による環境の変化、薬の影響、睡眠不足などをきっかけに起こることがあります。時間や場所がわからなくなる、見えないものが見える、落ち着きがなくなる、反応が少なくなるなどの症状があります。

- ・ 昼間はなるべく起きて活動する
- ・ 眼鏡や補聴器をいつも通り使う
- ・ こまめに水分をとる

詳しくは別紙2「せん妄の予防と対策について」をご一読ください。

転倒・転落防止

入院中は生活環境の変化、病気やけがによる運動機能の低下などにより、予期せぬ転倒・転落が起こることがあります。

詳しくは別紙3「転倒・転落防止へのご協力とお願い」をご一読ください。

8. 面談・書類・入院費・医療相談

主治医との面談

主治医との面談を希望される場合は、早めに日程をお申し出ください。日時を調整します。

診断書・各種書類

1階受付へ提出してください。診断書の作成には、申込日より2～3週間お時間をいただきます。予めご了承ください。不明な点がございましたら1階受付にお尋ねください。

入院費のお支払い

- ・入院費は健康保険法の定めにより、午前0時を起点に日数計算します（例：2泊3日の場合、入院料・個室料は3日分で計算します）。
- ・月をまたいで入院する場合は月末締めで計算し、翌月12日頃に各病室へ請求書をお持ちします。1階窓口でお支払いください。（支払方法は現金かキャッシュカードのみとなっております。また院内にATMはございません。）
- ・入院費用は退院当日までに全額お支払いください。お支払いが困難な場合は、前日までにスタッフへお申し出ください。

医療相談

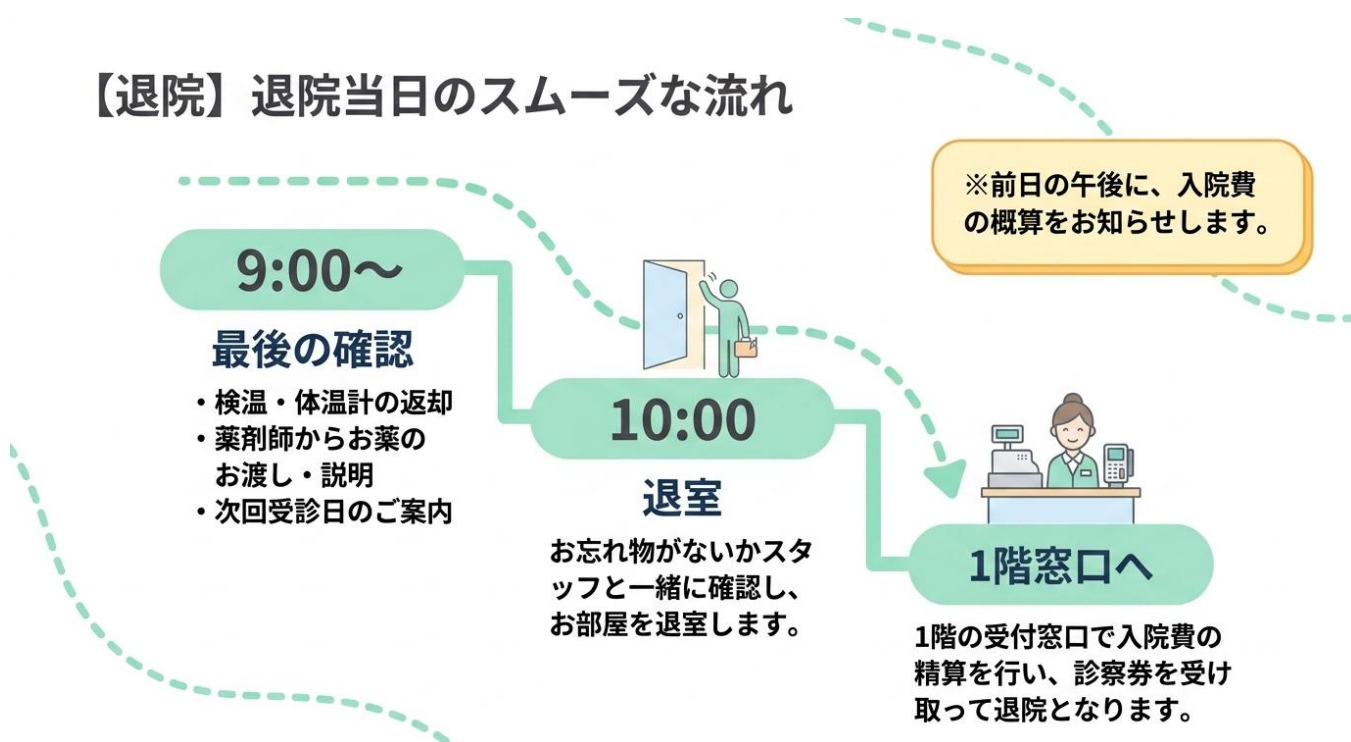
医療費、退院後の生活、転院・施設入所などでお困りの方は、4階医療相談室の社会福祉士へご相談ください。ご希望の際は医師・看護師へお申し出ください。

相談時間：9:00～12:00 / 14:00～17:00（日曜・祝日休み）

9. 退院について

退院日は主治医と相談のうえ決まります。希望日や退院日については主治医へご相談ください。

【退院】退院当日のスムーズな流れ



退院前日

- ・ 午後に入院費の概算をお知らせします。
- ・ 2・3 階の患者さんには、夜に次回受診日の説明があります。

退院当日のスケジュール

9:00～	検温・体温計の引き取り
	リハビリ（希望者のみ）
	処置（必要な方のみ）※処置終了後に入院費の計算を行います。退院時間が予定より遅れる場合があります。
	薬剤師からのお薬の説明・お渡し
	4・5 階の患者さんには次回受診日の説明
10:00	退院（お部屋からの退室）

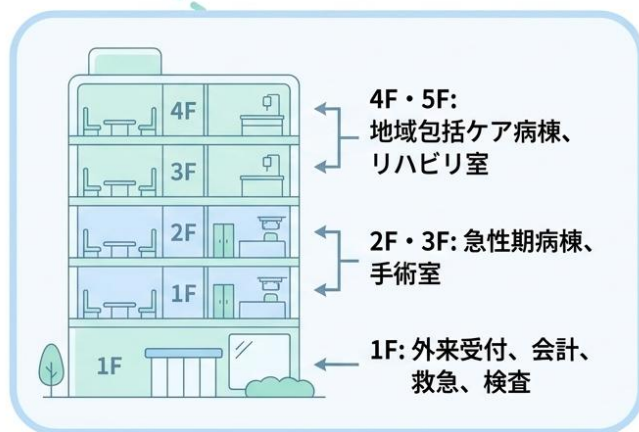
退院手続き

- ・ 成人の方：看護師による忘れ物チェック後、1 階へ移動し、1 階窓口で清算してください。清算後、診察券を返却します。
- ・ 未成年の方：ご家族への再来日等の説明がありますので、スタッフステーションへお声掛けください。

10. 院内案内

1 階	外来（受付・会計・診察室・外来リハビリ・放射線・救急）
2・3 階	一般病棟（急性期病棟）：急性期治療や手術前後の管理など
4・5 階	地域包括ケア病棟：手術前後の管理、急性期治療後の継続治療、自宅や施設への退院を目指す病棟

困ったときの窓口とフロア案内



医療相談（4階）

退院後の生活や医療費にご不安がある方は、4階「医療相談室」のソーシャルワーカーへご相談ください。

医療相談室（4階）

退院後の生活や医療費にご不安のある方は、4階「医療相談室」のソーシャルワーカーへお気軽にご相談ください。相談時間：9:00～12:00 / 14:00～17:00（日曜・祝日休み）

避難について

非常口・避難器具の場所は、院内の案内図をご確認ください。非常時は職員の指示に従ってください。

患者さん・ご家族の皆さまが安心して療養いただけるよう、
スタッフ一同サポートいたします。

ご不明な点は、病棟スタッフへお気軽にお尋ねください。

医療法人 南川整形外科病院

TEL：092-891-1234（代表）

お支払方法



払込用紙でお支払

ご利用いただいた月の翌月10日頃に三井住友カード株式会社より専用の払込用紙を発行いたします。
コンビニ・郵便局等でお支払い頂けます。
請求書1通につき、請求書発行事務手数料220円が掛かります。



口座から引落としてお支払

ご指定の銀行口座よりお引落しいたします。
専用の申込用紙に口座情報などをご記入頂きます。
ご希望の方は事務スタッフへお尋ねください。
請求書1通につき、請求書発行事務手数料220円が掛かります。

ご利用にあたっての注意事項

- ・ご契約開始日からご退院日またはご契約の解除日まで日額で料金が発生いたします。
- ・ご利用途中でプランの変更も可能です。
- ・入院セットの利用料金は入院費に含まれません。
- ・ご利用いただいた月の翌月10日頃に請求書を発送いたします。
- ・上記プランのお支払先は当院ではありませんので、下記サービス提供先へお問い合わせください。

南川整形外科病院専用入院セットメニュー

株式会社リンクウイズ

住所 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1
JRJP博多ビル3階

電話番号 0120-905-686

営業時間 9:00~18:00 (土・日・祝日を除く)

衣類・おむつ・タオル・消耗品など

入院セットのご案内

いいこと
1

お洗濯不要

衣類やタオルのお洗濯が要らないから利用者も家族も楽！



いいこと
2

補充も不要

紙おむつやティッシュ等かさばる荷物も補充しなくてOK！



いいこと
3

衛生的で安心

院内感染の拡大を防いで菌の持ち込みも防げるから衛生面でも安心！



ご容体に応じて必要な衣類、タオル、消耗品、おむつを、必要な数×滞在日数分 だけ準備！

A お得なプラン

日額500円(税込550円)

衣類



3タイプのいずれか
① 浴衣
② 甚平
③ 介護ねまき

タオル



バスタオル
フェイスタオル
おしぼり

肌着



肌着
靴下

or

B タオルのプラン

日額350円(税込385円)

タオル



バスタオル
フェイスタオル
おしぼり

Aプラン、Bプランご利用の方に「消耗品サービス」



ボックス イヤホン 歯ブラシ 歯磨き粉 コップ ストロー
ティッシュ
お申込み時にお渡しいたします。



義歯ケース 義歯洗浄剤 口腔ケア ブラシ 口腔湿潤 シェル ティッシュ スプレー 吸い飲み ヘアブラシ カミソリ うがい エプロン 舌ブラシ 綿棒 保湿 ローション 浴用タオル ボディ シャンプー ソープ

その他商品については別途配布いたします。又は、スタッフにお尋ね下さい。提供する消耗品は必要度に応じて配布します。

おむつプラン1

日中おむつをされる方向け

紙おむつ各種 排泄ケア用品

日額500円(税込550円)

おむつプラン2

軽度の方向け

紙おむつ各種 排泄ケア用品

日額350円(税込385円)

飲料プラン

日額200円(税込216円)

飲料プランのみの申込はできません。
水600ml、麦茶600mlを組み合わせ2本
まで病棟職員より配布いたします。

私物洗濯

1キロ600円(税込660円)

私物洗濯のみの申込はできません。
ドライものは出せません。
1キロ未満の方も
10g単位で計算いたします。

- 衣類タイプについて
①浴衣、②甚平、③介護ねまきのいずれかをお選び頂きます。
- 衣類やタオルの交換について
入浴日、それ以外にも必要時に交換いたします。
- おむつタイプについて
ご容体と状況に合わせてご利用頂けます。

- 私物洗濯について①
感染症などで消毒が必要な場合、洗濯一回あたり別途600円
(税込 660円)の費用がかかります。
- 私物洗濯について②
料金の計算は洗い上がり時の乾燥重量を計測して料金計算を
行います。

せん妄の予防と対策について

せん妄とは…

意識障害が起こり、頭が混乱した状態のことを言います。せん妄は急に発症し、原因が取り除かれればよくなる可能性が十分にあります。

原因

入院による環境の変化、お薬、手術後、体の不調、不眠など



症状

- ・時間、場所の感覚が鈍くなる
- ・落ち着きがなくなり、急に騒いだり怒りっぽくなる
- ・何もない所に虫や人が見える
- ・昼間でもぼんやりしていることが多く、声かても反応が鈍い

影響

- ・転倒しやすくなり、骨折のリスクが高くなる
- ・点滴やチューブを抜き、治療が遅れる
- ・リハビリが進みにくく回復に時間がかかります

予防

- ・生活リズムを整える
- ・時計やカレンダーを目の届く位置に置く
- ・日中の活動を促す（日光浴、テレビ、ラジオ、会話など）
- ・普段使い慣れているものを置き自宅での環境に近づける
- ・ご家族の頻回な声掛けや面会

「せん妄」は一見すると、認知症と間違われやすいですが全く異なる病気です。
注意深く観察することで、早期に発見し解決できます。
ご家族の協力も大事な治療の一つですので、ご協力よろしくお願いします。

医療法人 南川整形外科病院

《 転倒・転落防止へのご協力とお願い 》

入院中は生活環境の変化に加え、病気やけがによる運動機能の低下、治療や薬の影響により予期せぬ転倒・転落が起こる事も少なくありません。当院では療養環境を整え、転倒・転落予防に努めていますが、完全に防ぐ事は困難です。安全な入院生活を送るために患者様・ご家族様の皆様と一緒に転倒・転落予防に努めますのでご協力をお願いいたします。



⚠️ 転倒・転落を防ぐための注意点 ⚠️

①立つ時、歩く時

- ・立ち上がる時は点滴スタンドやオーバーテーブル等、車輪のついている物を支えにすると滑りやすく危険です。てすりやベッド柵、杖につかまるようにしましょう。
- ・睡眠薬や鎮痛薬を内服した場合、お薬の種類によっては眠気やふらつきが出やすく転倒の危険性が高まります。特に夜間のトイレ移動時は注意しましょう。
- ・自宅で使い慣れている眼鏡や杖を持参し使用して下さい。
- ・スリッパやクロックス等のかかとのない履物は脱げやすく危険です。普段から履き慣れているかかとの覆われている履物をきちんと履きましょう。



②車いす使用時

- ・車いすに乗る時はストッパーがかかっていることを確認してから乗りましょう。
- ・車いすには深く座り、座った状態で床のものを取らないようにしましょう。
- ・車いすから降りる時はフットレストを必ず上げてから降りましょう。フットレストの上では立ち上がらないで下さい。



③松葉杖使用时

- ・荷物を持ちながらの松葉杖使用は転倒の危険性が高まります。
- ・松葉杖使用に不安がある場合は遠慮せず、病院スタッフへお知らせください。

③ベッド周囲

- ・ベッド柵を外すと転落の危険性が高まります。ご自身では外さないで下さい。
- ・ベッドから身を乗り出して物を取る等無理な体勢での行動は危険です。



歩行状態に不安のある時や介助が必要な時には遠慮せず看護師をお呼び下さい。